



『希望・創造・友情』あふれる学校

すずかぜ

都立花畑学園

第4号

R5/6/26 発行

花畑学園の学校だより



水泳の授業と宿泊行事について

副校長 森田 明美

6月12日から今年度の水泳の授業が始まりました。昨年度はコロナ感染症対策を最優先し、短時間の入水に留めていましたが、今年度は少しずつ内容の充実を図っていく計画です。安全にプールを実施するための環境整備を行い、6月9日には足立消防署の方を講師に招いて教職員の心肺蘇生法訓練を行いました。また6月13日に公益財団法人 足立区体育協会 副会長の中山小夜子様を招いて水泳指導安全管理研修会を行い、プールの監視や緊急時対応の方法を御指導いただきました。安全第一で、子どもたちが水に親しみ、水中でリラックスして運動できるように授業を行っていきます。

今年度の宿泊行事も始まりました。5月25日26日に肢体不自由教育部門高等部1年生が都市センターホテルに1泊し、憲政記念館や築地場外市場を見学しました。また、6月15日16日には知的障害教育部門中学部2年生が水海道あすなろの里に1泊し、茨城県自然博物館やふれあい動物園を見学しました。学年の友だちや教職員との宿泊の楽しさを満喫し、公共施設の利用や身の回りのことをできるだけ自分で取り組む経験ができました。見学先等でお世話になった方や保護者の方、ありがとうございました。この後も各学年の宿泊行事や校外学習が続きますので、事前学習や準備を丁寧に進めていきます。

【肢体不自由教育部門 高等部より】

主任教諭 湯川 輝一

今年度も早いもので3か月が経とうとしています。高等部では、教科の学習はもちろん、校外の学習や職場の実習などで、できることは自分で行うという生徒の主体性が見られます。5月13日(土)のスポーツフェスティバルでは、自分で考え自分で行動し、そして、みんなで楽しんで取り組むことができました。競技のボッチャでは、ボールを転がす道具操作などで生徒たちの仲間と協力する姿が多く見られました。ボッチャ優勝決定戦では、ボールの距離を紙の厚さで判定する接戦になり盛り上がりました。また、5月25日～26日には、1泊2日で1年生の移動教室が実施されました。ホテルマナーの取り組みや、食文化を知る学習として築地の見学をしました。

これからも高等部では、安全に配慮しながら、生徒たちの活躍の場を提供するとともに、主体的な生徒たちの様々な学習や活動が楽しみです。

【総務部より】

主幹教諭 小宮山 都美

総務部は主に学校行事を担当しています。先日行われた『スポーツフェスティバル』、10月に実施する『学園祭』、また芸術鑑賞会を主に担当しています。

児童・生徒が普段の授業では味わえないワクワク感、ドキドキ感のある、『ときめく』全校行事を目指します。本校の行事の特色は、肢体不自由教育部門と知的障害教育部門がお互いの競技を応援しあったり、発表を見合ったり、相互交流が盛んなところです。同じ学年と交流することで、名前を覚えたり、声を掛け合ったり、自然な交流や学び合いができています。今年度も10月末の学園祭に向けて準備を進めています。外部の関係諸機関とも連携しながら、児童・生徒がときめく学園祭を開催したいと思いますので、御理解、御協力よろしくお願いいたします。